

会社案内

NABIC
長崎空港ビルディング株式会社

NABIC
長崎空港ビルディング株式会社



会社概要

- ◎会社名：長崎空港ビルディング株式会社
NAGASAKI AIRPORT BUILDING CO.,LTD.
- ◎設立：1959年（昭和34年）2月16日
- ◎資本金：4億5,300万円
- ◎従業員数：316名（男性137名／女性179名）※2019年11月1日現在
- ◎売上高：53億1,800万円（2018年度）
- ◎代表者：代表取締役社長 幸重孝典
- ◎所在地：[本社] 長崎県大村市箕島町593番地
[旅行センター] 長崎県大村市箕島町593番地8 NIACTビル2階



沿革

- 1959年 会社創立（大村空港ターミナル株式会社）
- 1975年 長崎空港開港
長崎空港ビルディング株式会社に社名変更
- 1998年 乗降旅客数5,000万人突破
- 2008年 ターミナルビルリニューアルグランドオープン
- 2009年 会社創立50周年
- 2016年 乗降旅客数1億人突破
- 2019年 会社創立60周年
- 2025年 長崎空港開港50周年



長崎空港について

- ◎滑走路：3,000m×60m
- ◎乗降旅客数：326万9,487人（2018年度）
- ◎3レターコード：NGS
- ◎乗入航空会社
 - ・国内線 全日本空輸、日本航空、ソラシドエア、オリエンタルエアブリッジ、スカイマーク、ビーチ・アビエーション、ジェットスター・ジャパン
 - ・国際線 中国東方航空、エアソウル、香港エクスプレス
- ◎就航都市（2019年11月現在）
 - ・国内線 東京（羽田・成田）、大阪（伊丹・関西）、名古屋、神戸、沖縄、対馬、五島福江、香取
 - ・国際線 上海（中国）、ソウル（韓国）、香港（中国）
※ソウル線 2019年3月末より運休中



NABIC 長崎空港ビルディング株式会社

〒856-0816 長崎県大村市箕島町593番地
NABIC HP: www.nabic.co.jp 長崎空港HP: <http://nagasaki-airport.jp>



地域に貢献し、共に成長できる空港を目指して!

NABICの魅力

空の玄関口で、安全快適なサービスを提供。 長崎県の魅力を発信し、地域発展に貢献

長崎県の中央、大村湾に位置する長崎空港は「長崎県の空の玄関口」として重要な役割を担っています。長崎空港は現在、年間300万人を超えるお客様にご利用いただいておりますが、2018年に世界遺産登録となった「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」や、2020年の東京オリンピック・パラリンピックにより今後、更なるご利用が期待されます。当社は、長崎空港をご利用のお客様に安全・快適な空港ターミナルのサービスを提供し、長崎県の文化・観光を発信する役割を担い、あたたかみのある楽しい空港づくりを通じて地域に貢献し、地域と共に成長できる空港を目指しています。長崎空港の力で輝く“ながさき”を共につくろう!

NABICはこんな仕事をしています!

長崎空港旅客ターミナルビルの施設運営・貨室、館内案内サービスだけでなく、自社で売店やレストラン運営、そして航空会社の地上支援業務や旅行業など、空港に関する事業を行っています。

NABICの大切にしている4つの品質

安全快適

顧客第一

健全経営

地域貢献

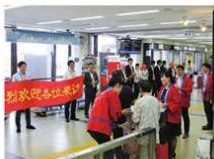
NABICの取り組み

CS活動

サービス介助士認定の取得などにより、サービス品質の向上に努める他、空港での歓迎セレモニーなどを行っています。このCS向上に対する取り組みは、2019年10月「長崎県ツーリズムアワード」特別賞(県観光連盟賞)を受賞しました。



サービス介助士訓練



歓迎セレモニー



長崎県ツーリズムアワード

地域貢献

地域貢献活動に取り組んでいますが、2019年度は会社創立60周年を記念し、ORC遊覧飛行招待、地元小学校などへの本の寄贈、NABIC CUPサッカー大会の記念開催などを行いました。



ORC遊覧飛行招待



本寄贈



NABIC CUPサッカー大会

事業内容

空港ビジネス事業

売店、飲食店、広告媒体 イベントスペース運営など

長崎空港ターミナル施設の価値創造と活用、長崎らしい魅力あるお土産や食事など、商品・サービスの開発と提供を行っています。



経営戦略・販売促進事業

経営戦略、 エアライン営業、広報

経営戦略の企画・立案、新規路線の誘致や長崎空港の魅力向上などにより新たな価値を創造し、発信し、各事業の発展向上につなげます。



空港ターミナル事業

施設、旅客サービス

長崎県の空の玄関口の空港ターミナルビルの保守管理、航空保安・警備、案内業務や有料待合室などによるお客様の利便性の向上などにより安全・あんしん・快適な長崎空港の実現に取り組んでいます。



航空エージェンツ事業

航空ハンドリング、旅行

エアライン(ANA)の代理店として空港の基幹機能である航空機の離発着に関する地上支援業務や、旅行代理店といった事業を行っています。



NABIC LIFE (NABICの働き方)

社員が健康でイキイキと活躍できる取り組み

1. キャリアプラン／キャリアサポート

正社員制度

当社の目指す社員像は、安全・快適なターミナルビルのサービス（ハード・ソフト）を提供し、お客様にご利用いただき、よるこんでいただけることを仕事のやりがいにし、長崎空港を舞台に活躍したいという人材を求めています。

2つの正社員コース

①**総合職** 空港ビルの運営全体に係る仕事

空港運営のプロフェッショナル

確立された複数の専門性により、将来の空港運営を担っていきます。定期的に部署異動を繰り返し経験を積みキャリア形成を図ります。

◎異動→全部署・全職種対象

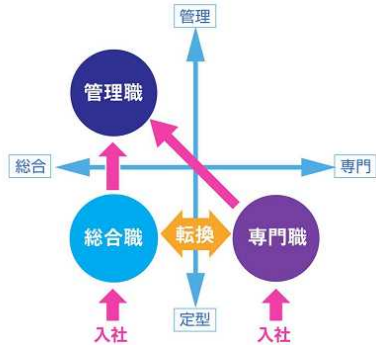
②**専門職** 特定分野の品質を守る仕事

専門分野のプロフェッショナル

航空・旅行・調理・空港サービス・施設の各部門において専門スキルを磨き品質を守っていきます。長期にわたる業務経験の蓄積、キャリア形成を図りながら人材育成を行います。

※将来的には総合職への転換（チャレンジ）制度あり。

◎異動→なし※同じ職種内あり



5つのプロフェッショナルコース



1.航空職

2.旅行職

3.調理職

4.空港サービス職

5.施設技術職

教育研修制度

年齢や役割に応じた階層別研修、各職種における専門教育、その他にもコンプライアンス、CS、ハラスメントなどの課題教育が年間でプログラムされ、ビジネススキルのステップアップを計画的に行っています。

資格取得

各職種に必要な資格取得（※会社が認めるもの）を費用面などでバックアップしています。また社員一人ひとりの自己成長のための資格取得を奨励し、通信教育受講講座で受講料を負担する制度も用意されています。



2. 福利厚生

健康増進

法定の健康診断(生活習慣病予防健診、一般健康診断)やストレスチェックに加え、婦人科検診の費用負担、インフルエンザ予防接種の助成、またメンタルヘルス相談窓口を設置し、社員の健康増進に積極的に取り組んでおり、長崎県と協会けんぽ長崎支部より「健康経営増進企業」に認定(2017年)を受けています。



社内交流行事



「航空」、「旅」に携わる企業として毎年、社員旅行を実施しています。また地元の「おおむら夏越まつり」に100名規模で参加したり、社内スポーツ大会(ボウリング大会)、夏の暑気払い、年末の忘年会への助成などにより、社員同士の交流、親睦を深める風土があります。

永年勤続表彰

勤続20年で永きにわたり会社に貢献したことを労う永年勤続表彰があり、旅行券と表彰休暇が贈られます。

3. その他 女性活躍推進の取り組み

NABIC では意欲のある女性が活躍できるように雇用環境の整備を図っています。女性の力を会社の成長や業績向上につなげることを目指し取り組みを進めています。

1. データ

2019年11月現在

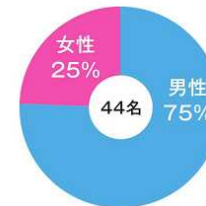
①女性社員比率

(316名:男性137名、女性179名)



②女性管理職比率

(44名:男性33名、女性11名)
※参考:女性取締役 1名



③育休取得実績

2018年 9名

2017年 8名

2. 取り組み

- ①コンプライアンス、ハラスメント相談窓口
- ②婦人科検診の助成
- ③その他、社外研修への参加推進



写真はイメージです。

NABIC

